

生ゴミ発酵資材

あゆみの家のEMぼかし

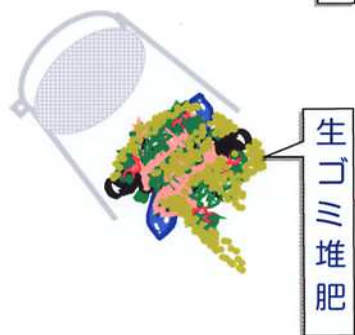
試してみませんか



- ◎ 流しの三角コーナーなどの生ゴミを入れ、生ゴミの表面がうっすらEMぼかしでおおわれる程度にふりかけ平らに手のひらで軽く押さえ、密閉する。
魚など臭気の強い生ゴミ、または夏の高温の時期などはEMぼかしを多めにふりかけ、まぶすようにする。
- ◎ 使用するEMぼかしの量は、15リットル容器いっぱいまで作る場合、おおよそ300グラム～500グラム程度。



- ◎ 容器にいっぱいになったら、密閉して一週間程度置いて出来上がり。発酵良好であれば、ぬか漬けのようなにおいがする。
- ◎ 作る途中下に見えたら取り出すように心がける。
- ◎ トイレや排水管へ流すことにより、汚れを浄化し悪臭を抑える効果がある。
- ◎ 300倍程度に薄め、野菜や草花に液肥として使用すれば成長促進剤として効果がある。



- ◎ 畑の場合20センチ～30センチ程度の深さのウネに施し、覆土する。酸性を中和させるため、1～2週間程度置く。
- ◎ プランターの場合は、底に赤玉土を10センチ敷き、その上に土を10センチ程度入れ下地を作る。下地に生ゴミ堆肥を10センチ敷きプランターいっぱいまで土を入れる。畑の場合同様に酸性を中和させるため、1～2週間程度置く。その間は、雨に当たらないように軒下などに置く。水分過剰になると腐敗が促進される場合がある。

茂原市福祉作業所 あゆみの家

茂原市本小轡 319-1

電話 0475-24-9135

ＥＭぼかしー口メモ

- Ｅ　　Ｍ** ——— Effective Microorganisms (イフェクティブ マイクロオーガニズム) 有用微生物群。働きの異なる**微生物**を特殊な技法により液中で培養。
- ぼ　　か　　し** ——— ぼかしとはもともと農業の専門用語で、作物などに生の有機肥料をやると肥料焼けを起こして根が枯れてしまうため、**微生物**を含んだ土や稲ワラをかけて生の有機肥料の成分をやわらげることをいう。ＥＭを利用してつくった**ＥＭぼかしの主な微生物**。
- 光合成細菌群** ——— 土壌が受ける光と熱をエネルギー源に、植物の根から出る分泌物をエサとして多数の有用物質を生合成し、**植物の生育成長を促進させる独立栄養微生物**。
- 乳　酸　菌　群** ——— 光合成細菌・酵母菌から受けた糖類などを基質にして乳酸を作る。乳酸には強い浄菌力があり**有害な微生物の繁殖を抑制する**。
- 酵　母　菌　群** ——— 発酵力を生かし、光合成細菌が作り出すアミノ酸や糖類を材料に、作物に有効な物質を生合成する。また、**乳酸菌・放線菌を増殖するために必要な基質をつくる**。
- 放　線　菌　群** ——— 光合成細菌が作り出すアミノ酸を受け、抗菌物質を作り、**他の有用微生物の住みよい環境を作る**。
- 発酵系糸状菌** ——— 糸状菌（カビ）は腐敗、変質を連想するが、発酵系糸状菌はアルコールの生成力が強いので、**ウジや他の有害昆虫の発生を防ぎ悪臭の分離にも効果がある**。
- ＥＭぼかしの使い方** ——— 密閉できるポリ容器（浸出液の取り出せるぼかし専用容器が理想的）に流しの三角コーナーなどの生ゴミを入れ、ＥＭぼかしをふりかけ（ふりかけた表面がうっすら、ぼかしで埋まる程度。魚など臭気の強いものは多めにまぶすようにする）手のひらで押さえ平らにし密閉する。作る途中の下に溜まる浸出液は、見えたら取り出すように心がける（溜まりすぎると腐敗に進む場合がある）繰り返し作り容器にいっぱいになったら密閉し１週間程度置いて出来上がり。１週間程度置いて発酵良好な生ゴミ堆肥は蓋を開けた時**ぬか漬けのような臭い**がする。
- 浸出液と生ゴミ堆肥の利用** ——— 浸出液は、トイレや配水管等へ流すことにより**汚れを浄化し悪臭を抑える効果**がある。また浸出液は 200～300 倍に薄め液肥として、家庭菜園やプランターに使用すれば**作物や花の成長促進剤**になる。
生ゴミ堆肥は畑の場合深さ 20～30 センチ 位のウネに施しその上に 10 センチ 位土を盛る。あとは生ゴミ堆肥の酸性を中和させるため 1～2 週間置く。
プランターの場合は粗い赤玉土を厚さ 10 センチ その上に同じく厚さ 10 センチ 位の土を入れ下地を作り、生ゴミ堆肥を 5～10 センチ 敷き平らにならし容器いっぱいまで土を入れる。
プランターの場合、生ゴミ堆肥の酸性を中和させる 1～2 週間の間は雨などに当たると水分過剰になり土の中の生ゴミは、腐敗が促進される場合があるので水分過剰にならないようにする。